

# JVMA通信

■ No.21 (平成28年7月号) ■

(発行元)

Japan Valve Manufacturers' Association

一般社団法人日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: [info@j-valve.or.jp](mailto:info@j-valve.or.jp)

URL: <http://www.j-valve.or.jp>



## ■ No.21 (平成28年7月号) 目次

### ■ 第4回通常総会報告

- ・第4回通常総会・記念講演会……………1
- ・JV賞受賞報告……………2
- ・総会フォトギャラリー……………3

### ■ セミナー・見学会報告

- ・自動弁部会「若手半日ショップツアー」開催報告……………3
- ・環境セミナー開催報告……………3
- ・今後の開催予定セミナー……………3

### ■ 当会の広活動について

- ・「ばるちゃん」ミニフィギュア誕生！……………4
- ・TBS テレビへの感謝状贈呈……………4

### ■ 関係官庁・団体からのお知らせ

- ・中小企業等経営強化法について……………5
- ・下請法講習動画のご案内……………5
- ・展示会のご案内……………5

### ■ 会員ひろば

- ・立山 劔岳登山 (株)ヨシタケ 吉野 幸司……………6

### ■ 工業会活動報告

(平成28年5月～平成28年7月)……………7

### ■ 会員の動向

……………11

## ■ 第4回通常総会報告

当会第4回通常総会及び記念講演会が下記のとおり開催された。

### ■ 第4回通常総会

開催期日：平成28年6月10日（金）  
場 所：ザ・リッツ・カールトン大阪  
出席者数：75名（会員71名、来賓4名）

当日は、平成27年度事業報告・決算報告並びに、平成28年度事業計画・収支予算が原案どおり承認された。

### ■ 記念講演会（上記総会終了後、同日開催）

テーマ：国産ジェット旅客機MRJを世界の空に  
講 師：榎谷 啓介氏  
三菱航空機(株) 経営企画室 室長

MRJ初号機の初飛行(昨年11月)を成功させるまでのご苦労や、今後の展開などについてご講演いただいた。

総会の様子



講師 榎谷氏

講演の様子

■第4回通常総会報告

■JV賞受賞報告

～平成27年度JV賞受賞者に(株)昌立製作所 大塚 一弘 氏～  
長年にわたり、バルブ工業会分科会・委員会活動に尽力

第4回通常総会終了後、引き続き「平成27年度JV賞」についての報告が行われ、受賞者である(株)昌立製作所 常務執行役員 技術部長 大塚 一弘 氏に、中村会長から目録と記念のトロフィーが授与された。

大塚氏は、バルブの国内・国際標準化の推進、及び工業会分科会・委員会活動の活性化に貢献され、長年にわたりバルブ業界の技術力向上に尽力されたことが高く評価された。

中村会長より表彰される大塚氏(右) →



受賞スピーチをされる大塚氏 →

■JV賞■

JV賞は昭和63年に設けられた賞で、本会に寄せられた寄付金を基金として、その運用益により、毎年1名を受賞者として表彰している。本会関係者を対象に、各分会、委員会、支部からの推薦による候補者を募集し、本会及び業界発展に大きく貢献された方に対し、記念品と賞金20万円を授与している。(毎年12月に候補者を募集。翌年6月の通常総会で受賞者を表彰)



JV 賞を受賞して

株式会社昌立製作所 常務執行役員 技術部長 大塚 一弘

この度は、平成27年度JV賞を受賞し大変光栄に思っております。

バルブの技術分野で仕事する社員に光をあて本賞を創設してくださった関係者に感謝するとともに、ご推薦頂いた関係各位に厚く御礼申し上げます。

また、当社の加藤博延がJV賞創設された昭和63年度第1回目の受賞者であったこともあり、非常に感慨深い思いであります。

私が(株)昌立製作所に入社したのは昭和53年であり、今日まで技術一貫で歩んできました。バルブ工業会での委員会活動としては、1991(平成3)年に、「鑄鋼弁素材の放射線透過試験による内部健全性の品質調査」が最初だったと記憶しております。(株)北沢バルブ(現(株)キッツ)の天野技術部長がリーダーを務められ、バルブ部会工業用弁分科会・鑄鍛鋼弁グループ技術ワーキンググループでの活動でした。

耐圧容器としてのバルブ本体材料に要求される品質は厳しいもので、特に低圧のクラス150の小口径の素材が入手しづかった状況の時かと思えます。鑄鋼バルブに要求される内部欠陥の確認方法としてはRTしか無いのが実情であり、抜き取りでどこまで判断出来るかの調査でした。引け巣、割れは鑄造法案の確認で有る程度の判断は出来るが、その他の欠陥を含めて全体的に判断するのは、RT20%抜き取りでは困難であること。一定の品質保持のために行う抜き取り検査であるが、抜き取りで全体を保証するという観点で、鑄造メーカーとエンドユーザのギャップを感じ、鑄造の難しさを知ることが出来ました。

別の委員会では、鑄鋼弁の突合せ溶接寸法について検討する場がありました。バルブの突合せ形状及び寸法は、ASME B16.25(当時はANSI B16.25) Butt welding Ends を参考に規定していました。しかし、この規格は呼び径  $2\frac{1}{2}$ B以上の規格であり、国内鑄鋼弁規格が呼び径  $1\frac{1}{2}$ Bからの規定となっていることから、呼び径  $1\frac{1}{2}$ B、2Bの寸法を決める必要があったのです。鑄鋼弁の突合せ溶接では、管の外径に相当する寸法が接続する管より大きくなっており、JIS規格にも規定はないので、参考とはいえ国内寸法として独自の値を決めたものであります。

冒頭の技術ワーキンググループは、技術タスクフォース、技術分科会と名称を変え、活動してきました。鍛造弁専門メーカーの私ですが、JV規格、JIS規格等種々の委員会で材料や弁種の異なる他メーカーやエンドユーザとの活動を通して、種々の知見を広めさせて頂くことができ先輩諸氏に感謝の念がたえません。

現在、会員企業若手社員研修会の講師を務めておりますが、こうした経験を生かし、後進人材育成及びバルブ業界発展のため、微力ながら尽くしてまいりたい所存であります。

以上



■第4回通常総会報告

■総会フォトギャラリー

↓ 総会終了後の集合写真



日本バルブ工業会 第4回通常総会

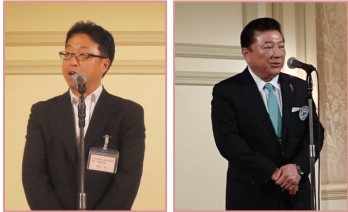


↑ 叙勲受章者への表彰

記念品を代理授与される大山副社長（右）  
（光陽産業(株)大山忠一 社長：平成27年秋「旭日中綬章」ご受章）



↑ 総会懇親ゴルフ大会  
（於：茨木カンツリー倶楽部）



← 懇親会でのスピーチ  
左：遠山前素形材産業室長（経産省）  
右：中村会長

総会当日、(株)フジキン 代表取締役会長兼 CEO 小川洋史 様より、**当工業会へのご寄付** を頂いた。（ご自身の「旭日双光章(H28年春）」ご受章を記念されてのご寄付）寄付金は、「JV賞」賞金へ充当させて頂くこととし、今後も会員企業にとって有益な事業の運営に努めていく。



左：小川氏

■セミナー・見学会報告

■自動弁部会「若手半日ショップツアー」開催報告

開催日：平成28年6月17日(金)  
見学先：(株)荏原製作所 藤沢事業所（神奈川県藤沢市）  
～ポンプの製造ラインの見学～  
参加者：29名



見学レポート

ワシノ機器(株) 東京営業所 沼田 智希

この度、日本バルブ工業会様のご厚意により、若手社員を対象とした若手半日ショップツアーに参加させていただきました。  
見学の概要としては、はじめに藤沢事業所の概要説明があり、その後ポンプ製造ラインである第1～第3ポンプ工場を見学しました。  
工場の概要説明では、主力製品のポンプや冷熱製品等の製品紹介についての他、「首都圏外郭放水路 庄和排水機場」に納入された巨大ポンプについての映像を拝見しました。庄和排水機場に納入されたポンプは、動力にボーイング737のガスタービンエンジンを改良したものを採用し、性能については1秒間に25mプール1杯分の水を排水できるという国内最大級のポンプでした。  
ポンプ工場の見学では、標準品と受注生産品で工場が分かれている（製造ラインが独立している）のが印象的でした。各製造ラインは、効率的であり工場内での縦横の動線が鮮明でした。フォークリフトの導線が引かれるなど安全性について徹底されていました。また、工場の屋根は採光に工夫が凝らされた設計となっており、とても明るい作業環境でした。  
見学終了後の懇親会では、他社の方々とも交流を深めることができ、貴重な経験となりました。  
最後になりますが、お忙しい中ご説明していただきました株式会社荏原製作所 藤沢工場の皆様に感謝申し上げます。この度は貴重な経験をさせていただきまして、誠にありがとうございました。

■セミナー・見学会報告

■環境セミナー 開催報告（技術委員会環境WG主催）

開催日：平成 28 年 6 月 21 日(火)  
場 所：東京タワー前「機械振興会館」  
出席者：28 名



製品含有物質の新情報伝達スキーム(chemSHERPA)に関する紹介サイトはこちら ↓

・chemSHERPA ウェブサイト [事務局:(一社)産業環境管理協会]  
<https://chemsherpa.net/>

\*\* セミナープログラム \*\*

■製品含有物質の新情報伝達スキーム(chemSHERPA)について

講師：宇佐美 亮 氏 / 菊池 英明 氏  
(一社)産業環境管理協会  
アーティクルマネジメント推進協議会

サプライチェーンにおける製品含有化学物質の情報伝達共有スキーム(chemSHERPA)の活用法や普及、今後の見通しについて説明

■化学物質管理(ラベル・SDSとリスクアセスメント)

講師：吉原 豊 氏 (環境WG委員)  
(株)フジキン

化学物質管理の概要と労安法遵守に積極的に取り組む自社の対応事例を紹介

■REACH、RoHS、中国版 RoHS の最新動向

講師：浅井 修 氏 (環境WG主査)  
(株)キッツ

欧州・中国の化学物質規制の最新情報を紹介



今後の開催予定セミナー

会員企業の次世代を担う人材の育成を主眼としたセミナーを右記のとおり開催する。  
(日本ピラー工業(株)のご協力のもと、同社工場見学やシール技術に関する講習、同社ベテラン社員による講演を行う予定)

■次世代育成研修

開催日時：平成 28 年 11 月 22 日(火) 13:00～  
場 所：日本ピラー工業(株) 三田工場 (兵庫県三田市)  
定 員：20 名 (原則 1 社 1 名。会員企業中間管理職の方)  
お問い合わせ先：(一社)日本バルブ工業会 TEL:03-3434-1811

■当会の広報活動について

■「ばるちゃん」ミニフィギュア誕生！

当会広報委員会では、バルブのイメージキャラクター「ばるちゃん」の組み立て式ミニチュアフィギュアを制作した。  
このミニフィギュアは、当会が出席する展示会で来場者に配布するほか、ホームページでの販売も行っている。

650 円/個。  
10 個まとめてご購入の場合は 5,000 円。  
(送料別)  
高さ約 6.5cm、箱入り。



購入お申込み URL  
<http://www.j-valve.or.jp/valchan/order/order.php>

■TBSテレビへの感謝状贈呈

昨年(H27 年)、民放ドラマで最高視聴率を獲得し、物語中重要なアイテムとしてバルブが登場していた TBS ドラマ『**下町ロケット**』。当会では、**広く世にバルブの役割と重要性を伝えていただいた**として、(株)TBS テレビの番組ディレクター、及びプロデューサー(2 名)宛に感謝状を贈呈した。

ドラマで撮影場所を提供されていた(株)フジキンの小川会長兼 CEO より、(前列左端)感謝状を贈呈。

平成 28 年 6 月  
於:TBS 会議室






■ 関係官庁・団体からのお知らせ


■ 中小企業等経営強化法について 【中小企業庁】

現在、少子高齢化、人手不足等の状況において、大企業と中小企業・小規模事業者の生産性格差は拡大基調にある。こうした中、包括的な生産性向上施策の一環として、中小企業等経営強化法が7月1日に施行された。（「**経営力向上計画**」が新設）

この改正により、中小企業者・小規模事業者は、事業分野別指針に沿って「経営力向上計画」を策定し、国の認定を得られれば、**税制の軽減措置や金融支援等**が受けられる。

<p>■ <b>固定資産税の軽減（3年間は1/2に軽減）</b></p> <p>【要件】・資本金1億円以下の会社、個人事業主など ・対象設備が160万円以上の機械及び装置であること(新品) ・生産性が年平均1%以上向上する設備 など</p> <p>■ <b>金融支援</b></p> <p>中小企業向け：信用保証協会による信用保証の枠の拡大 など 中堅企業向け：(独)中小企業基盤整備機構の債務保証 など</p>	<p>支援措置</p> 
--	--

中小企業等経営強化法7月よりスタート!



**「経営力向上計画」で  
稼ぐ力を強化する  
チャンスです!**

人材育成、設備投資などによる、  
生産性向上を集中支援!

計画策定の  
サポートも充実!

認定計画に基づき取得した一定の機械及び装置の  
固定資産税が半分に!  
その他、様々な金融支援!

詳しくは 案内へ!


【お問い合わせ先】 経営力向上計画相談窓口  
中小企業庁 事業環境部 企画課 TEL:03-3501-1957  
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/>

■ 下請法講習動画のご案内 【公正取引委員会】

公正取引委員会では、手軽に下請代金支払遅延等防止法（以下「下請法」）の説明を視聴し、親事業者と下請事業者がそれぞれ下請法を正しく理解することができるよう、**下請法の講習用動画「やさしく解説・よくわかる下請法講座 ～下請取引で困らないために～」**を作成し、公開している。

動画は、ミニドラマなどで下請法をわかりやすく解説しているので、是非社内でご活用を!

ミニドラマを交えつつ、新人弁護士への質問にベテラン弁護士が答える形式で、新人弁護士と一緒に下請法について学ぶことができます。




- ▶ ベテラン弁護士と新人弁護士がQ & A方式で詳しい解説をしながら問題点や改善点を整理して、具体的なイメージを持って理解を深めることができます。
- ▶ 解説の前に、下請法の違反行為の事例をミニドラマ仕立てで紹介しており、違反行為を身近に起こり得るものとして捉えることができます。

【公正取引委員会HP(動画紹介)】 [http://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/h28/jul/160701\\_1.html](http://www.jftc.go.jp/houdou/pressrelease/h28/jul/160701_1.html)

■ 展示会のご案内

管工機材展(名古屋)には当会も出展予定! 工業会ブースではばるちゃんグッズを配布するよ!



生活を変える、お持ち!

**おっ! こんなどこにも 管工機材**

2016年  
10月6日(木) 10:00~17:00  
7日(金) 10:00~18:00  
8日(土) 9:00~16:00

ふぎあび  
場所:名古屋市長上ホール

■ 第31回 管工機材・設備総合展 <http://www.kanzaiten-aichi.net/2016/>

**スマートエンジニアリング  
TOKYO**

会期 2016年10月26日(水)~28日(金)  
会場 東京ビッグサイト 西3・4ホール

工場・プラントと社会インフラの環境対策、省エネ化、IT化の推進を支援する総合エンジニアリングの展示会です。

■ スマートエンジニアリング TOKYO 2016  
<http://www.jma.or.jp/set/>



## 会員ひろば ~ エッセイ No.2 ~

■立山 劔岳登山

(株)ヨシタケ 吉野 幸司 取締役 エンジニアリング事業本部長

山岳部メンバーに劔岳を登ろうと誘ったのは私だ。  
 劔岳は一般登山者が登る山としては最も難易度が高いとされ、目標にした山である。  
 この山行は、私を含め6人のヨシタケ山岳部員が参加することになった。  
 玄関口となる立山・室堂ターミナルに到着した時、私はまったくテンションが上がらなかった。  
 昨日までの海外出張の食事のせいか、下痢が止まらず体調が悪い。また天気も悪く雨が本降りになっている。  
 さりげなく、部員に山行中止を切り出すが、明日は晴れそうだと相手にされない。  
 私はしぶしぶ登山を開始することになる。  
 登山用語で「シャリバテ」と言う言葉があるが、まさしく私その状態であった。元々体力が無い私であるが、部員5人にまったく付いて行けない。  
 ヨシタケ山岳部のモットーは「自己責任」である。しかし・・・室堂で体調悪化をしつこいくらいアピールしたが、誰も私の荷物を持つとか、立ち止まって私を待つ者はいない。降りしきる雨の中、皆、早く山小屋へ行きたいのだ。  
 (会社に戻ったら覚えてるよ！ と私が思った事は内緒にしておこう)  
 やつとのことで劔山荘に到着し、トイレに駆け込んだ。  
 翌日、天候は回復したが私は悩んでいた。小屋から計画通り劔岳へ登頂するとこの先トイレはない。劔岳を往復して小屋に戻るのに私なら6時間はかかるだろう。  
 その間に私のお腹が限界を超えれば会社で笑いにされてしまう。それだけは避けたい。  
 結局私は、別山・大汝山・雄山など立山三山を縦走するルートに変更した。  
 このルートであれば、途中、山小屋があり、登山の難易度も下がる。  
 劔山荘で劔岳に向かう5人と別れ、1人別山へ向かう。途中、朝日に赤く輝く劔岳を眺めながら、劔岳は登るのではなく、眺めるものだと自分を納得させる。  
 劔山荘からはほとんどの登山者が劔岳に向かうこともあり、完全な単独登山であったが、大汝山付近から人が増え始め、立山の主峰、雄山に着いた時には、登山者であふれていた。  
 雄山は霊山で山自体が神社になっており、山頂で神司によりお祓いを受けられる。  
 お祓いが効いたのか、私の体調も回復してきた。  
 山頂での景色を堪能した後、一気に標高を下げ、雷鳥沢キャンプ場に到着する。  
 ここは立山三山に囲まれた素晴らしいロケーションである。室堂から遊歩道で1時間ほどの場所にあり、登山をせず、キャンプだけでも十分価値がある。  
 テントを設営すると、5人が下山して来た。どうやら無事登頂したらしい。  
 前日の雨で登山者が少なく、難所も自分のペースで進めたとのこと。  
 テント設営後、近くの温泉で汗を流し、満天の星空を眺めながらの酒盛りに突入する。  
 ほろ酔い気分でシュラフに包まり、1日を終えた。  
 翌日は、雨がテントを叩く音で眼が覚める。雨である。レインウエアを着込み、雨に打たれながらテントを片付ける。昨晚とは違って変わってテンションが低い。皆無口である。  
 結局、この山行は、天候と体調に振り回され、劔岳は登れなかったが、代替りの立山縦走は素晴らしい登山となった。  
 登山では無理をしないことが重要であると改めて感じた山行となった。  
 体調を整え、再度劔岳に挑戦することを心に決めての帰宅となった。



疲れました



ご来光



劔岳核心部「カニのたてばい」



劔岳山頂 私以外・・・



雄山山頂(筆者)

会員企業の皆さまからのエッセイを掲載するコーナー『会員ひろば』を新たに設けました。ご自身の趣味や身近で起こった出来事などについて、幅広く語っていただく場です。是非皆さまからの投稿をお待ちしております。(原稿掲載の方へは粗品をプレゼント!) ■投稿・お問い合わせ先: [info@j-valve.or.jp](mailto:info@j-valve.or.jp)

## ■工業会活動報告（平成28年5月～平成28年7月）

### 理事会

#### ・第13回理事会

28-05-24(火) 於：機械振興会館

出席者：7名

主要審議事項：

- (1) 平成27年度決算報告及び事業報告承認の件
- (2) 平成28年度予算案(最終案)承認の件
- (3) 平成27年度公益目的支出計画実施報告書承認の件
- (4) 会員退会(正会員1社、賛助会員1社)承認の件
- (5) 諮問委員交代承認の件
- (6) ISO/TC153 国際会議日本開催について
- (7) 第4回通常総会提出議案の最終確認について
- (8) 監事からの提言について
- (9) その他

① 運営委員会審議について

② 次期専務理事候補者の出向について

#### ・第14回理事会

28-07-20(水) 於：機械振興会館

出席者：9名

主要審議事項：

- (1) 第4回通常総会収支報告承認の件
- (2) 平成28年度会計監査業務委託承認の件
- (3) 次世代育成研修開催(案)承認の件
- (4) 工業会組織見直し等について
- (5) 第5回通常総会開催場所・日程等について
- (6) その他
  - ① 平成28年度若手社員研修会開催概要報告
  - ② 平成28年度広報活動・バルブ産業ビジョン総括等について
  - ③ 寄付金の処理について
  - ④ 東京・近畿合同支部役員会行事について
  - ⑤ 新認定事業所制度(三ツ星認定制度)勉強会開催について

### 運営委員会

28-05-24(火) 於：機械振興会館

出席者：15名

主要審議事項：

- (1) 支部制度の見直しについて
- (2) 理事会の組織改編について
- (3) 新組織図案について

28-07-20(水) 於：機械振興会館

出席者：18名

主要審議事項：

- (1) 理事会の構成・人数について
- (2) 理事の役割・運営委員会の構成について
- (3) 予算配分方法及びスケジュールについて

### バルブ部会

#### ◎幹事会

28-07-01(金) 於：機械振興会館

出席者：15名

部会議題事項について事前協議を行った。

#### ◎部会

28-07-01(金) 於：機械振興会館

出席者：43名(委任状含む)

主要審議事項：

- (1) 分科会・WGの活動報告
- (2) 幹事交代について
- (3) 平成28年度見学会開催について
- (3) 自主統計(一般弁受注統計)廃止について
- (4) 平成28年度部会実施事業について
- (5) その他

・工業会組織及び部会組織見直しについて

#### ◎工業用分科会

##### ○電力弁G会議

28-06-16(木) 於：機械振興会館

出席者：12名

主要審議事項：

- (1) 関連市況動向について
- (2) その他

##### ○鍛鋼弁G/ステンレス・ボール弁G合同会議

28-05-27(金) 於：大阪鐵鋼会館

出席者：8名

主要審議事項：

- (1) 関連市況動向について
- (2) その他

#### ◎建築用分科会

28-05-19(木) 於：機械振興会館

出席者：10名

28-07-20(水) 於：大阪鐵鋼会館

出席者：13名

主要審議事項：

- (1) 関連市況動向について
- (2) その他

#### ◎産業用分科会

##### ○彦根産業用弁G、水道用弁G、船用弁G合同会議

28-05-13(金) 於：やす井

出席者：12名

28-07-28(木) 於：支部会議室

出席者：11名

主要審議事項：

- (1) 3Gの活動報告について
- (2) 平成28年度上期生産高について
- (3) 情報交換





**自動弁部会**

◎幹事会

28-07-13(水) 於:大阪新阪急ホテル  
出席者:10名  
・部会議題事項について事前協議を行った。

◎部会

28-07-13(水) 於:大阪新阪急ホテル  
出席者:18名  
主要審議議題

- (1) 今後の幹事会開催について
- (2) 秋季見学会開催案について
- (3) 自主統計(自動弁受注統計)の廃止について
- (4) 若手半日ショップツアーについて
- (5) その他自動弁部会事業について
- (6) 運営委員会審議内容、次世代育成研修開催案等についての報告

◎若手半日ショップツアー

28-06-17(金)  
見学先:株荏原製作所 藤沢事業所  
参加者:29名

**水栓部会**

◎見学会

28-06-03(金) 於:北海道千歳市/キリンビール(株)北海道千歳工場

参加者:13名

◎活動報告会

28-06-03(金) 於:北海道千歳市/新千歳空港 会議室  
参加者:13名

主要審議事項:

- (1) 平成28年度 水栓部会 ベトナム視察について
- (2) 技術小委員会の活動内容について
- (3) 今後の水栓部会について
- (4) パルプ技報編集委員会への参画について

◎懇親ゴルフ大会

28-06-04(土) 於:苫小牧ゴルフリゾート 72 エミナゴルフクラブ  
参加者:8名

◎幹事会

28-07-14(木) 於:機械振興会館  
出席者:8名  
・部会議題事項について事前協議を行った。

◎部会

28-07-14(木) 於:機械振興会館  
出席者:19名

主要審議事項:

- (1) 今後の水栓部会の進行について
- (2) 平成28年度 水栓部会 見学会概要報告
- (3) 平成28年度 水栓部会 ベトナム視察について
- (4) 会員台帳 給排水栓類の統計項目見直しについて
- (5) 給水栓標準化小委会&節湯WG審議報告
- (6) 保証小委員会審議報告

- (7) 技術小委員会審議報告
- (8) 給排水設備研究会からの依頼について

◎給水栓分科会

28-07-14(木) 於:機械振興会館  
出席者:15名  
給水栓分科会関連事項について、協議した。

◎止分水栓分科会

28-07-14(木) 於:機械振興会館  
出席者:4名  
止分水栓分科会関連事項について、協議した。

◎給水栓標準化小委員会

28-05-31(火) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング  
出席者:14名

28-06-28(火) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング  
出席者:11名

28-07-26(火) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング  
出席者:13名

主要審議事項:

- (1) JIS B 2061 の改正について
- (2) 浄水器関連 JIS について
- (3) 建築物省エネ法について
- (4) 長住協基準の検討について

◎保証小委員会

28-05-17(火) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング  
出席者:9名

28-07-12(火) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング  
出席者:7名

主要審議事項:

- (1) 水栓金具に関する冊子作成について
- (2) 安全表示実施要領の改正について
- (3) 他団体との交流について

◎技術小委員会

28-05-18(水) 於:機械振興会館  
出席者:14名

28-06-23(木) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング  
出席者:14名

主要審議事項:

- (1) 新技術研究開発プロジェクト「有害物質規制の対応技術調査」について
- (2) 国内外の有害物質規制動向とその対応について

**ビジョン委員会**

28-06-22(水) 於:大和屋(名古屋市)  
出席者:6名

主要審議事項:

- (1) 次世代育成研修実施案について
- (2) 会員企業女性社員を対象とした研修会等の企画について
- (3) 来年度の活動目標設定について



**広報委員会**

28-06-08(水) 於:機械振興会館

出席者:11名

主要審議事項:

- (1) 委員交代について
- (2) ミニフィギュア販売価格について
- (3) 名古屋管工機材展への出展について
- (4) ㈱フジキンからの「ばるちゃん」使用申請について
- (5) ホームページリニューアルについて
- (6) 来年度以降の活動計画について

**◎バルブ展示会タスクチーム**

28-06-14(火) 於:TOTO(株) 汐留ビルディング

出席者:4名

主要審議事項:

- (1) 広報委員会審議結果について
- (2) ブース修正案及び制作費見積りの確認
- (3) ボールペン制作について
- (4) 名古屋管工機材展ブース担当日時について

**技術委員会**

28-06-09(木) 於:機械振興会館

出席者:10名

主要審議事項:

- (1) バルブ関連 JIS について
- (2) 環境 WG の審議状況報告
- (3) 若手社員研修会について
- (4) バルブ便覧の改訂について
- (5) 新技術研究開発プロジェクトについて
- (6) 技術研修会について

**◎環境WG**

28-05-12(木) 於:機械振興会館

出席者:9名

主要審議事項:

- (1) 6月21日開催環境セミナーについて
- (2) ホームページ掲載環境関連情報について
- (3) ジェトロ海外ミニ調査サービスについて
- (4) 環境配慮バルブ登録制度規約案修正について
- (5) 環境配慮バルブ登録制度会員への支援策について
- (6) 環境配慮バルブ登録制度 Web 版チェックシート制作について

28-07-21(木) 於:機械振興会館

出席者:7名

主要審議事項:

- (1) 環境配慮バルブ登録制度規約案修正について
- (2) 評価項目・ガイドラインの修正について
- (3) 環境配慮バルブ登録制度 Web 版チェックシート制作について



**◎環境セミナー**

28-06-21(火) 於:機械振興会館

テーマ:「製品含有化学物質の新情報伝達スキーム (chemSHERPA)について」  
「化学物質管理(ラベル・SDS とリスクアセスメント)」  
「REACH, EU RoHS, 中国版 RoHS の最新動向」  
(詳細は p.3 参照)

**バルブ技報編集委員会**

28-05-27(金) 於:機械振興会館

出席者:5名

主要審議事項:

- (1) 通巻第 77 号特集企画について
- (2) 通巻第 78 号特集企画について

**調節弁規格作成委員会**

**◎調節弁規格作成委員会WG**

28-06-22(水) 於:機械振興会館

出席者:6名

主要審議事項:

- (1) JIS B 2005-8-4 改正審議
- (2) JIS 原案作成委員会の設置について

**IEC委員会**

28-06-22(水) 於:機械振興会館

出席者:6名

- (1) LOPs(List of Properties)の制定進捗について
- (2) IEC 60534 シリーズの国際投票について

**ISO/TC153 国内対策委員会**

28-06-29(水) 於:機械振興会館

出席者:11名

主要審議事項:

- (1) 前回委員会からの活動状況について
- (2) 国際投票審議
- (3) 日本での国際会議開催への対応検討

**ISO/TC185 対策委員会**

28-05-26(木) 於:千代田化工建設(株) 会議室

出席者:14名

主要審議事項:

- (1) ISO 4126 シリーズの JIS 規格化進捗について
- (2) 新技術研究開発プロジェクトの進捗について
- (3) API の動向について

**ISO 4126-9 JIS 原案作成委員会**

28-07-05(火) 於:機械振興会館

出席者:22名

主要審議事項:

- ・ ISO 4126-9 JIS 原案の作成検討

**バルブ製造業高齢者雇用推進委員会**

**第 1 回**

28-05-19(木) 於:機械振興会館

出席者:16名

・第2回

28-07-06(水) 於:機械振興会館

出席者:14名

・第3回

28-07-26(火) 於:機械振興会館

出席者:16名

主要審議事項:

- (1) ガイドブック(案)の検討について
- (2) リーフレット(案)の検討について
- (3) 普及啓発セミナー開催について
- (4) 今後のスケジュール確認及び日程について

■支部だより

各支部において、次のとおり支部総会が開催された。

・東京支部総会

28-06-01(水) 於:機械振興会館

出席者:36名

・東海支部総会

28-05-31(火) 於:岐阜グランドホテル

出席者:11名

・彦根支部総会

28-05-13(金) 於:やす井

出席者:12名

・近畿支部総会

28-06-10(金) 於:ザ・リッツ・カールトン大阪

出席者:33名

東京支部

○役員会

28-06-01(水) 於:機械振興会館

出席者:18名

主要審議事項:

- (1) 平成28年度東京支部総会開催要領及び付議事項の事前審議について
- (2) 第4回通常総会開催要領及び付議事項の事前審議について
- (3) 諮問委員(東京支部所属)交代について
- (4) 東京支部夏期研修会開催計画(案)について
- (5) 東京支部秋期会員総集会開催計画(案)について
- (6) (平成29年)第5回通常総会及び東京支部総会開催場所等について
- (7) その他
  - ①次回(H28年11月:九州開催)東京支部役員会について
  - ②今後の東京支部活動について

東海支部

○役員会

28-05-17(火) 於:(株)キタムラフォーセット会議室

出席者:6名

主要審議事項:

- (1) 東海支部の存続、及び諮問会議と運営委員会の統合について(運営委員会での協議事項)
- (2) 支部研修会(9月開催)について

○懇親ゴルフ会

28-05-31(火) 於:岐阜関カントリー倶楽部

参加者:10名

優勝:北村徳宏氏(株)キタムラフォーセット)

彦根支部

○役員会

28-05-09(月) 於:支部会議室

出席者:4名

主要審議事項:

- (1) 彦根支部存続について(運営委員会での協議事項)
- (2) 支部総会の予算(案)及び事業計画(案)について

28-07-15(金) 於:日の本弁工業(株)会議室

出席者:3名

主要審議事項:

- (1) 運営委員会への支部意見集約
- (2) その他

○海外視察(滋賀バルブ協同組合主催・彦根支部協賛)

28-06-20(月)~22(水)

視察先:アメリカ シカゴ/AWWA 展及び

シカゴ VAL-MATIC 社訪問

参加者:8名(内、彦根支部:5名)



○滋賀県立大学工学部1年生を対象とした特別講演

(滋賀バルブ協同組合主催・彦根支部協賛)

28-07-19(火) 於:滋賀県立大学

テーマ:「機械と地場産業(バルブ産業)」

参加者:学生 約150名

講師:清水智弘氏(株)清水鐵工所)



**近畿支部**

○役員会

28-07-05(火) 於: 阪急ターミナルスクエア 17

出席者: 10 名

主要審議事項:

- (1) 平成 28 年度近畿支部総会概要報告について
- (2) 近畿支部役員交代について
- (3) 近畿支部秋季会員集会(見学会)について
- (4) 近畿支部副支部長の選任について
- (5) 近畿支部役員会(11 月)開催について
- (6) 平成 29 年新年互礼会実施要領(案)について
- (7) 平成 29 年度近畿支部総会開催日程等について
- (8) その他
  - ①近畿支部懇親ゴルフ大会開催について
  - ②近畿支部役員改選について

**■会員の動向**

代表者変更 (敬称略)

ティヴィバルブ(株)

平成 28 年 5 月 代表取締役 竹内 康晴

メッツオジャパン(株)

平成 28 年 5 月 代表取締役社長 大和田 充彦

平和バルブ工業(株)

平成 28 年 7 月 代表取締役社長 平林 健一

移 転

東海バネ工業(株)

移転先 (平成 28 年 6 月 2 日より)

〒550-0005 大阪市西区西本町 2-3-10

西本町インテンス 12 階

TEL:06-6541-3591 FAX:06-6541-3592



**カセットこんろなど、キャンプ等で  
使われる製品の事故にご注意を！**

夏休みを迎え、海や川、山などアウトドアでのレジャーを楽しむ機会が増える季節。

アウトドアでよく使われる製品(カセットこんろ、レジャー用の折りたたみいす・ベット、冷却スプレー、花火など)について、(独)製品評価技術基盤機構(nite)や内閣府では、事故事例や注意事項を紹介している。

■nite ホームページ

<http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2016fy/prs160728.html>

■政府インターネットテレビ

「正しく使い 楽しい夏を  
夏のレジャー製品に潜む危険！」

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg13910.html>



～ 暑中お見舞い申し上げます ～



平成 28 年 8 月 1 日発行 ■■■ JVMA 通信 No.21 ■■■

(発行元) 一般社団法人 日本バルブ工業会

TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

E-mail: [info@j-valve.or.jp](mailto:info@j-valve.or.jp)

